

本県では、令和2年度も文部科学省の委託事業である「がん教育総合支援事業」を受託し、始良（あいら）市立蒲生（かもろ）中学校をモデル校として、中学校におけるがん教育の在り方について研究を深めました。研究の取組等については以下のとおりです。

- 1 モデル校 始良市立蒲生中学校
- 2 研究の取組内容（令和2年度）

職員研修（がん教育について）（令和2年8月21日）



蒲生中学校区では、がん教育の推進にあたって、近隣の小学校（蒲生小学校、漆小学校、西浦小学校）とも連携し、全教職員を対象にがん教育に関する職員研修会を夏季休業中に実施しました。外部講師や県教育委員会の保健体育課指導主事を講師として、がん教育の効果的な進め方、外部講師の活用、がん教育授業の実施にたつての配慮事項等について研修を深めました。

がん教育モデル校授業研修会（令和2年11月10日）



<主な内容>

NPO法人がんサポートかごしまの三好氏を講師として、がん患者として、自身の経験や最後までがんに向かい合い、命を燃やした方の事例をもとに、がんについて正しく理解するための知識理解と命の大切さや共生についての授業を行いました。

がん教育総合支援事業連絡協議会

始良市立蒲生中ブロック（蒲生中，蒲生小，漆小，西浦小）

令和2年度「がん教育総合支援事業」モデル校

期間：令和2年6月17日から令和3年2月26日まで

本校取組テーマ

共に生きるために自他の健康と命の大切さを学ぶがん教育

主な実践内容

平成27年3月の「学校におけるがん教育の在り方について（報告）」を踏まえた取組を実施する。

- (1) がん教育に関する教職員の資質向上を目的とした蒲生ブロック合同研修会の実施【8月21日】
- (2) がん教育と道徳授業との関連についての職員研修【10月7日】
- (3) 外部講師を活用した授業の公開
 - 公開授業 1年1組 道徳【11月10日】
学級担任，外部講師（NPO 法人がんサポートかごしま）
 - 参加者へのアンケートの実施，分析

第1学年道徳科学習指導略案

日 時 令和2年11月10日(火) 6校時
 場 所 蒲生中学校 1年1組教室
 対 象 1年1組(男子17名, 女子9名 計26名)
 指導者 T1 里山智宏(学級担任)
 T2 三好 綾(NPO法人がんサポートかごしま)

1 主題名

「生命の尊さ」(内容項目D-19)

生命の尊さについて, その連続性や有限性なども含めて理解し, かけがえのない生命を尊重すること。

2 教材名

「共生していく社会のために」

3 本時のねらい

- (1) がん患者さんの体験を聞いて, かけがえのない生命をいとおしみ, 自らもまた多くの生命によって生かされていることに素直に応えようとする心情を育む。
- (2) 自他の生命の尊さを考え, 共に力を携えながら生きていこうとする意欲を高める。

4 指導過程 (○: 外部講師の対応)

過程	学 習 活 動	主な発問と教師(外部講師)の支援	備 考
導 入 (5分)	1 学習課題を確認する。(3分) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">命の大切さを通して, これからの生き方について考えを深めよう。</div> 2 外部講師の紹介を聞く。(1分) ③ いのちについて, これまでの自分の考えを振り返る。(1分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担任が外部講師を簡単に紹介し, 自己紹介をしてもらう。 ・ 今までに死んでしまいたいと思ったことはありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必ず顔を伏せる(担任, 参観者も)
展 開 (31分)	④ がんの基本的な知識について確認する。(5分) <ul style="list-style-type: none"> ・ がんの種類 ・ がんになりやすい世代 ⑤ がん患者さんの体験談を聞く。(13分) ⑥ 旅立った患者さんについての話を聞く。(13分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ がんに関する知識面については2年生で学習することに触れる。 ・ 生徒の質問を受け, 体験を話す。(生徒からの質問事項を事前に確認しておく) ・ 「かみづるさんのいのちの授業」のスライドを見せる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師自身の話と, がんになりやすい世代について触れる。 ・ 緩和ケアについて触れる ・ PPTを使用する。
終 末 (14分)	⑦ 本時を振り返り, いのちを大切に生きていくために, これから意識していくことを考える。(8分) ⑧ 学習したこと振り返り, 自分なりの考えをまとめ, 発表する。(3分) 9 まとめを通して, 将来への意欲付けをする。(3分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共に生きることの大切さに触れる。 ・ 感想を発表させる。(3名程度) ・ 担任の話聞き, 本時のまとめとする。 	

5 評価

- (1) かけがえのない生命をいとおしみ, 自らもまた多くの生命によって生かされていることに素直に応えようとする気持ちを高めることができたか。
- (2) 自他の生命の尊さを考え, 共に力を携えながら生きていこうとする意欲を高めることができたか。